



広野町における未利用資源の発掘



みかんプロジェクト

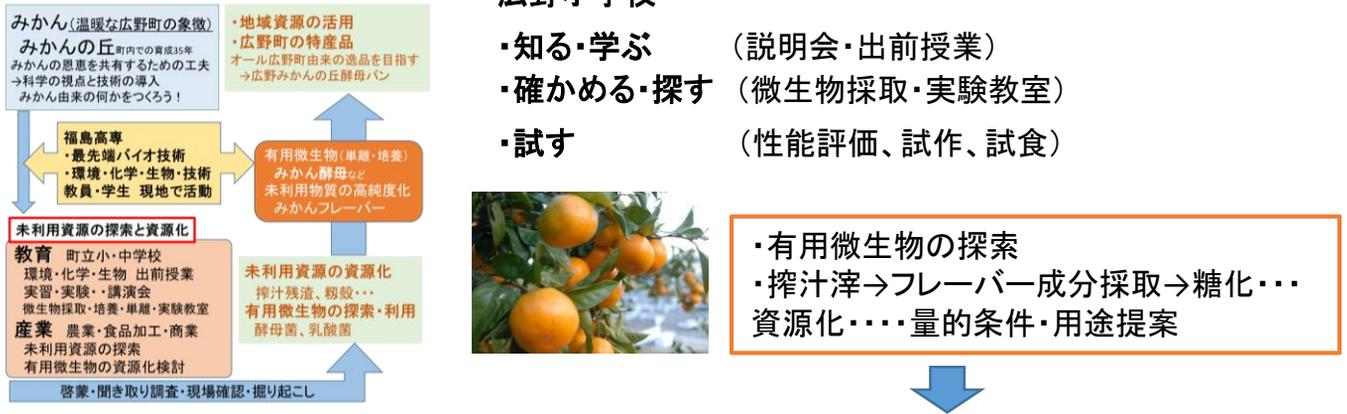
福島工業高等専門学校

○内田修司・羽切正英・十亀陽一郎

1 背景 地域の教育・産業・環境などの分野で、問題の解決に取り組み、町の活性化、地域コミュニティ活動に新しい視点を加えた取り組みが必要とされている。

2 方法 地域コミュニティの再生・町の活性化=多くの人・時間・共有できるモノ
→春を告げる町の「みかん」に注目した。(町独自30年以上の取り組み)
◎「みかん」由来微生物・農産廃棄物など未利用資源の調査と資源化検討を行う。

3 計画



4 経過

広野小学校(理科の学習会)

微生物の講義と実習

微生物資源として「みかん」の収穫

実験教室

広野町の農産廃棄物と未利用資源の調査

・「放課後理科教室」(9回実施)

・有用微生物の探索

みかんから7種類の酵母菌を確認し、解析中

・農産未利用資源の資源化(用途)検討

5 課題

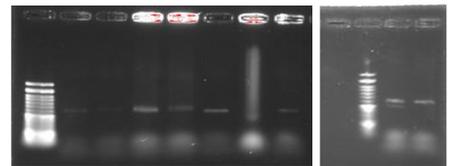
「人」確保

活動の定着化のための工夫

継続・自立活動へ向けた取り組み



放課後理科教室



PCRの評価

本事業完了後の計画

【実証・実用化検討】

未利用資源の探索と機能化検討
単離微生物の性能評価
例 酵母の発酵特性評価
・広野みかん酵母の発酵条件の最適化
食品製造・販売に関する許可申請など

【事業化展開】

オール広野産オリジナル商品
開発と販売
・みかん酵母を使ったパンの製造と販売
・「みかん酵母パン」コンクール
・未利用資源の探索と実用化の推進

本申請

【基礎研究】

未利用資源の探索・
小中学生の環境・地域学習(微生物利用実習)
みかんから微生物試料の採取
培養と単離(従来法) 新規分析技術の比較
有用微生物の探索(酵母、乳酸菌...)
農産廃棄物などの資源化検討(探索)

二ツ沼総合公園

フラワーパーク熱帯植物園

- ・省エネルギー
- ・廃棄物の資源化
- ・再生可能エネルギー利用
- ・資源循環など
→学習施設化

→見る(学ぶ)食べる 場所化?

(微生物資源、熟成抑制技術)

